

市民参加で進める環境マ

ネジメントを導入しては

神奈川ネット 渡部 市代

問 環境政策への市民の協力体制づくりは大切であり、市民参加を進める環境マネジメントは、決断・実行の段階である。本市もISO14001のシステムを残しつつ、自己適合宣言とした。全国的にもこの傾向や、別のシステムに移行している。市民参加が必須のL.A.S.I.Eというシステムがあり、その利点は、ルールや審査制度を地域に特化し、地域の目線で運用を検証することにある。経費もボランティアの要素を取り入れることで抑えることができると。導入した伊丹市では、1年間で889トンの二酸化炭素を削減できた。本市でも取り入れる考えは。

答 本市は平成14年にISO14001を認証取得した。適正な運用で5年が経過し、市民から公募した審査員がISO規格にそって運用状況を検証する、自己適合宣言に移行した。このようなことから、実施項目をスリム化し、負担の少ない方法で成果を高めるシステムづくりができた。また、審査員には環境問題に限らず、さまざまな形で意見を伺い、指導していただいている。このように現在のシステムが良い状態に進んでいるので、もう少し現状のままを進めていきたいと考えている。(ほかに「家庭系可燃ごみの減量施策について」を質問)

本市の地球温暖化対策への

の取り組みについて伺う

二見 昇

問 県では地球温暖化対策に総合的に取り組むクールネッサンス宣言を行い、県庁舎内の省エネや太陽光発電の普及拡大などに力を入れていく。本市の取り組みで二酸化炭素排出量は、1990年と比較し、どう推移したか。また、その実情を踏まえ、行政の役割として、エコつと21など、既に実施している対策とは別に考えられている取り組みはないか。さらに、企業の対策も必要不可欠なものと思うが、どのように要請、指導を行っていくのか。温暖化対策は本市だけでなく国全体の課題ではあると思うが、今後、市として対策に向けて

答 本市の二酸化炭素排出量は1990年の約69万トに比べ、2004年は約77万トで約11%の増加となっている。温暖化防止には市民、事業者、行政がそれぞれの役割と責任に応じて取り組む必要がある。本市では節電・節水、マイカー通勤自粛による環境配慮活動や環境展をはじめとする啓発活動、エコつと21推進キャンペーンなどの各種施策を展開している。また、企業にも事業系ごみの減量化など積極的な取り組みをお願いしている。条例制定はクールネッサンス宣言のアクションプランで位置づけられており、今後の国や県の動向を注視していきたい。

使用済み携帯電話のリサイクルの現状と対策について

公明党 井上 賢二

問 わが国の産業競争力の要ともいわれるレアメタル(希少金属)が携帯電話に含まれている。レアメタルは産出国の輸出規制強化などで、安定確保が差し迫った重要な課題となっており、使用済みの携帯電話の回収が必要不可欠である。現在、分別ガイドでは分別表に購入店返却と小

答 さい字で書いてあるが、携帯電話は「捨ててはいけない物」として絵を入れて目立つように記載できないか。また、廃棄する場合は購入店で処理することを促せないか。さらに市役所など、人の集まる施設に専用の回収ボックスを設置し、レアメタルの再利用に協力する考えはないか。

答 携帯電話の分別ガイドへの記載は、「小型家電・金属類」という排出区分になっており、できるだけ購入店に返却するように、分別方法のポイントとして明記している。本年度は分別ガイドの見直しを予定している。絵を入れるなど見やすくするよう工夫したい。また、回収ボックスの設置は、家電量販店やコンビニなどで、利用状況を検証しながら順次導入を進めていくと聞いている。そうした動きを見極めながら、市としてできることは積極的に協力していきたい。

学校図書館のあり方と今後の整備をどう進めていくか

市民会議21 近藤 秀二

問 本市の学校図書館は、パソコンがなくインターネットによる検索ができず、視聴覚の設備もない。さらに司書が配置されていないなど、教育先進国に大きく遅れている。一方、厚木市内の小学校では図書館の使い方を身につけさせるため、図書館での授業をカリキュラムとして

答 韓国では図書資料やネット検索を通じ、資料収集の能力育成を図るため、読書習慣を形成し、自己主導的な学習能力を養成する目的で、図書館での授業を行っている。教育文化日本一を目指す本市では、その重要拠点となる図書館を、今後どのような考えで整備するのか伺う。

答 学校図書館のねらいには教科学習での年間カリキュラムの支援、情報の活用能力の育成、児童・生徒の読書の習慣化があると考えている。このねらいを達成するため、分類別の蔵書の整備を進め、情報収集を行いやすい環境づくりをしたり、子どもたちの興味・関心を高められるような本を増やしたりして、子どもたちの希望に応えられる学校図書館を目指す。また、司書教諭や情報機器の整備、図書管理など、ユニスコの諸原則の使命に沿った運営を目指していく。

議会の動き

- 5月
 - 15日 議会運営委員会
 - 19日 5月臨時会・議会全員協議会
 - 26日 議会運営委員会
- 6月
 - 2日 6月定例会本会議(初日)・議会運営委員会・議会全員協議会
 - 5日 教育福祉常任委員会
 - 6日 経済建設常任委員会
 - 11日 基地対策特別委員会
 - 16日 6月定例会本会議(第2日)
 - 17日 6月定例会本会議(第3日)
 - 20日 議会運営委員会
 - 20日 6月定例会本会議(最終日)・議会運営委員会・議会全員協議会・議会報編集委員会
- 7月
 - 2日 長野県須坂市議会議員来市
 - 8日～9日 議会運営委員会行政視察
- 8月
 - 7日～8日 基地対策特別委員会行政視察(宮城県東松島市・松島基地)
 - 16日 察(兵庫県姫路市)
 - 18日 宮城県東松島市議会議員来市
 - 28日 議会全員協議会
 - 29日 厚木基地に関する要望書提出(防衛省ほか)
 - 29日 議会報編集委員会



委員会の行政視察

各委員会は、優れた施策を市政に反映させるため、先進地などを視察して、特定事項について情報を収集し、専門的知識を深めました。視察内容の詳細は、議会事務局で閲覧できます。

- 議会運営委員会
 - 視察日程・7月8日～9日
 - 【兵庫県姫路市】
 - ▽市議会の広報・PR活動について
 - ▽議会運営(改革)について
- 基地対策特別委員会
 - 視察日程・8月7日～8日
 - 【宮城県東松島市・松島基地】
 - ▽基地の概要について
 - ▽基地対策について
 - ▽騒音対策について
 - ▽防衛補助関連事業について
 - ▽基地内視察



6月22日、市民活動を財政的に支援する「きらめき補助金」の公開プレゼンテーションと選考会が行われました。今年度は、11団体への交付が決定しました(市役所3階会議室にて)

「市議会報あやせ」は、直接お届けしています

「市議会報」は、市シルバー人材センターの会員が配布しています。お手元に届かない場合は、同センター(☎70-3088)へご連絡ください。

次号は、11月15日発行です。